

みさき病院 くろさき苑 コミュニティ・マガジン



フォーライフ

For Life

2025
新春号
No.56



みさき病院 院長 矢野 香織

明けましておめでとうございます。今年も患者さん・職員一同・そして共同組織の皆様とともに一丸となり、よりよい病院となるように頑張っていきたいと思います。

2024年も引き続きウクライナ・ガザの目を覆いたくなる状況は変わらず、戦争の影響は世界中に広がっています。日本も「戦争で問題解決する国」になりつつあります。2025年を第3次世界大戦の始まりの年にはしたくありません。「幸せな生活を送る」ための医療・介護であり、その大前提として、平和な社会であることは欠かせないものです。今こそ、憲法9条を活かして「話し合いによる平和的解決」を進めていく必要があります。暗いニュースが多かった中、2024年10月に袴田巖さんの無罪が確定するという嬉しいニュースもありました。これも社会運動が実を結んだ成果と言えます。よりよい社会を作っていくための運動です。ぜひ、皆様も力を貸してください。

くろさき苑 苑長 上野 隆登



皆様、新年明けましておめでとうございます。

旧年中はくろさき苑の運営にご協力いただき、まことにありがとうございました。おかげさまで新たな年を迎えることができ職員一同大変嬉しく思っております。

昨年も大牟田近隣では新型コロナウイルス、インフルエンザウイルスの流行が発生し、感染対策の為外出制限、面会制限等でご迷惑とご心配をおかけしたことを改めてお詫び申し上げます。

くろさき苑は今年で開設31年目となりました。これも一重にご利用者、ご家族、地域の皆様のご理解とご協力の賜物と心より感謝申し上げます。地域に寄り添う施設として今後ますますのサービス向上に誠心誠意頑張っておりますので、引き続きくろさき苑をお引き立て頂きますよう心よりお願い申し上げます。

みさき病院 医療安全川柳



医療安全事務局 看護師 千葉 喜美子

みさき病院では、11月25日～12月2日を医療安全週間とし、職員一人ひとりが医療安全についての必要性や重要性について再認識する事を目的に「医療安全川柳大会」を開催しました。日々の出来事や感じている事など、自身が思う「医療安全」をテーマに川柳で表現して貰いました。

応募数31句の中から、優秀作品の選句を行い、6句が選出されました。今後も安全で安心な医療を実践し、さらなる質の高い医療を提供できるよう、医療安全推進活動を進めていきます。

おいでませ、リクシスマルシェ！



▲松ぼっくりツリー作成



▲松ぼっくりツリー

みさき病院 共同組織担当

小川 亜由美

コロナの影響で途切れていた地域とのつながりを再び結ぶことをテーマとし、**毎月第3木曜日の12時～14時**、みさき病院下の「みんなの家・リクシス」で**開催**しています。

今年は焼き芋会や松ぼっくりツリー作り・お惣菜・野菜・パン・おにぎりやお弁当・ローソンのおでんと肉まんの移動販売など様々なお店にご協力いただきました。

近隣のスーパーが閉店し、ますます買い物に困ることになった地域の手助けに少しでもなれるよう、これからも様々な催しを企画します。ご近所の方、ぜひ一度足をお運びください！



▲焼き芋会準備中



▲新鮮な野菜市

クリスマス会を開催しました(^^)♪



西病棟 看護師 梅田 樹里

リハスタッフがサンタさんやオラフのコスプレをしてみました！患者さんも職員にとっても楽しい会となりました。栄養科手作りのガトーショコラもとてもおいしかったと患者さんに大好評でした。



もちつき大会



くろさき苑 療養棟1階 田中 和美

12月9日、11日にくろさき1階、2階で、餅つき会を開催しました。

昔ながらの杵と石臼を使って餅つきを行いました。普段はあまり活動的ではない利用者様も、積極的に参加されました。餅つきのあとは、みんなでぜんざいをいただきました。

「おいしかった」「ありがとう」等の言葉が聞かれ、好評でした。



笑顔あふれる 望年会

リハビリテーション科 作業療法士 江頭 拓紀

第6回リハビリ笑顔の会を12月18日に開催し、リハビリ外来患者様14名参加されました。

今回は望年会として「しめ縄作り」や思い出写真をスライドショーで振り返りました。しめ縄作りは、思いのほか難しく皆さん説明書と睨めっこをしながら頑張って製作されました。また、スライドショーを鑑賞される顔は、どなたも笑顔いっぱいでした。



▲集合写真でパチリ



▲スタッフも一緒にしめ縄づくりに奮闘



▲出来上がったらしめ縄正月に飾ろう！



▲スライドショー鑑賞中

新年会で厄払い

みさきの丘 介護福祉士 鞠園 和宏

1月に新年会を行いました。主任からは今年の『みさきの丘』の漢字一文字を習字で披露。スタッフの獅子舞踊りは迫力満点！1人1人の患者様へ厄除けのために頭を噛んでももらいました。

神主に扮したスタッフのお祓い、みさき神社へ参拝し手作りのおみくじを引いては「今年は厄払いできた」「大大吉、今年はいいいことありそう」と喜ばれました。

スタッフから思いを込めて作ったお守りを皆さんにプレゼントし、最後まで笑いに溢れ楽しまれていました。



▲心温まる手作りお守り



▲お参り出来てよかったよ！(^^)！



▲スタッフ祈禱師による厄払い



▲今年の一文字



▲獅子舞に噛まれてラッキー



＼アレンジいろいろ♪／

豆腐餅



栄養科 管理栄養士
下川 千鶴

材料 174kcal/1人前

- 絹豆腐 150 g
- 片栗粉 大さじ3



作り方

- ①豆腐をボウルに入れハンドミキサー又は泡だて器でよく混ぜペースト状にする。
- ②片栗粉入れよく混ぜ合わせる。
- ③ふんわりラップを被せ、600wのレンジで1分半加熱して泡だて器でダマが残らないようによく混ぜ合わせる。
- ④③の工程を1～2回程繰り返す（粘りが出てなめらかにまとまればOK）。
- ⑤好みの大きさにちぎって丸める。くっつきやすいので手に少量水をつけるとやりやすいです。
- ⑥好きな料理に餅の代わりとして使用する（今回はきなこ餅にしてみました）。



コメント

豆腐を使ったお餅風団子です。とてもやわらかく粘り気が少ないので嚥下機能（飲み込み）が低下して「お餅はちょっと…」と控えていらっしゃる方にも安心です。ぜんざいやお雑煮・きなこ餅風など、餅の代わりとして様々な料理に使えますので是非チャレンジしてみてください。

information event & seminar



みさき病院機能評価 PJ
矢野香織・荒木懸喜

みさき病院は日本医療機能評価機構の定める機能種別 3rdG:Ver3.0「慢性期病院」の認定を受けました。

医療安全川柳大会

＼この方たちが表彰されました＼



薬局 情・報・カ・プ・セル

医薬品の選定療養



みさき病院薬剤科 薬剤師 味志 拓

10月1日より、後発医薬品のある先発医薬品の選定療養というものが開始されました。どんな制度かということ、後発医薬品（ジェネリック）がある薬で先発医薬品の処方を希望される場合は薬代とは別に特別の料金がかかってくる、というものです。この特別の料金というのは、先発医薬品と後発医薬品の価格差の1/4相当の料金となっています。さらにこの部分は課税対象のため消費税10%もかかってくる、保険割合に関係なく同じ価格となっています。

対象の方はあくまで患者様の希望で先発医薬品を出す場合となっているので、たとえば以前先発から後発にかわったときに何かしらの副作用等がでたので先発にしてほしいといった内容であれば対象とはなりませんので、特別の料金はかかってきません。また、当院の院内処方では先発医薬品がでていますが、現在の採用薬に関しては特別の料金は発生しておりませんのでご安心ください。